

各分野における主な提案品目（物品・役務）

分野	主な提案品目等	見直し・新規追加	提案の内容（判断の基準の考え方等）	検討に当たっての留意点等
紙類	コピー用紙、印刷用紙	見直し	「日本製紙連合会の違法伐採モニタリングを受けて証明された原料を使用したパルプ」の総合評価方式における評価値を「森林認証材を使用したパルプ」並びに「間伐材等を利用したパルプ」と同等に評価することの要望	古紙、森林認証材及び紙向けの間伐材の市場における供給状況を踏まえ、検討を実施。なお、コピー用紙、印刷用紙の総合評価指標においては、古紙を最大限使用したうえで、バージン材を使用する場合には森林認証材、間伐材を優先的に調達するために、重みづけに差をつけており、森林認証材については第三者認証がなされていること、間伐材については国策としてその利用を推進することとされていることから、その他持続可能性を目指したパルプより優位性が高いものとして評価している。
	ペーパータオル	新規追加	梱包資材に段ボールを使用せずクラフト袋を使用した圧縮梱包形態のペーパータオル	ペーパータオルは、必ずしも必需品ではなく、使い捨て製品に関する判断の基準は基本的には設定していないところ。国等の機関における調達の必要性等を踏まえて検討。
文具類	養生テープ	新規追加	再生可能資源由来（サトウキビ）原料を使用した植物由来ポリエチレン含有粘着テープ	現段階において新規提案として整理。養生テープは文具類の「粘着テープ」に含むものとして整理することが可能か検討。その場合、文具類共通の判断の基準を適用する又は個別の判断の基準を設定することについて検討。
制服・作業服等	制服、作業服	見直し	マスバランス認証品ではない、ISO14024 に準拠したタイプ I 環境ラベル（エコマーク）で第三者認定された植物由来合成繊維（BIO-PET）を使用した制服・作業服	マスバランス方式で製造された製品の取り扱いについては、対象範囲、トレーサビリティの担保、第三者認証の要件、環境負荷低減効果等の様々な観点から整理・検討が必要（エコマークにおける取扱いを注視）。
インテリア・寝装寝具	カーペット	見直し	植物を原料とするナイロン繊維を使用したカーペット	機能、性能、コスト等、一般的な製品としての要件を満たすことを確認したうえで、BIO-PAのLCA評価の検討が必要。
その他繊維製品	モップ	見直し	プラスチック繊維を一切使用しない天然繊維で作られた乾拭き用ダスター	モップについては、未利用繊維、リサイクル繊維、及びその他の再生材料の使用率、リユースの仕組みについて規定している。繊維製品全般として、天然繊維の使用については規定しておらず、天然繊維に係る環境負荷については評価・検討が必要。
その他	食器	新規追加	使用済みペットボトルを回収・処理し再資源化したベレットを使用した食器	国等の機関において食器を調達するケースは少ないことから、食堂で使用される食器について規定することの可能性を検討。
	ハンドソープ	新規追加	使用済みプラスチックを回収・処理し再資源化した容器を使用した衛生用品	清掃業務において役務提供事業者が業務用として調達するケースが多いと想定される。なお、容器に係る判断の基準等については、文具類のOAクリーナー等において一部適用しているが、役務提供の場合は容器の形態が異なると考えられるため、物品・役務の両方での品目追加、判断の基準等の見直しの可能性を検討。
	除菌アルコールスプレー	新規追加	使用済みプラスチックを回収・処理し再資源化した容器を使用した衛生用品	清掃業務、食堂において役務提供事業者が業務用として調達するケースが多いと想定される。なお、容器に係る判断の基準等については、文具類のOAクリーナー等において一部適用しているが、役務提供の場合は容器の形態が異なると考えられるため、物品・役務の両方での品目追加、判断の基準等の見直しの可能性を検討。
	育苗ポット	新規追加	生分解性機能を有する育苗ポット（バイオマス度95%の生分解性バイオマスプラスチック（ポリ乳酸不織布））	育苗ポットは調達する機関が限定されると想定される。生分解性を有する製品の評価（バイオプラスチック導入ロードマップ）を踏まえ検討。
	機焼け対策資材	新規追加	生分解性機能を有する袋物（バイオマス度95%の生分解性バイオマスプラスチック（ポリ乳酸不織布））	機焼け対策資材は調達する機関が限定されると想定される。生分解性を有する製品の評価（バイオプラスチック導入ロードマップ）を踏まえ検討。

分野	主な提案品目等	見直し・ 新規追加	提案の内容（判断の基準の考え方等）	検討に当たっての留意点等
役務	食堂	見直し	食堂で使われる洗剤は指定化学物質が含まれていないものとする	清掃（役務）においては、PRTR法の指定化学物質の可能な限りの不使用について配慮事項において設定しているところ。提案の判断の基準を満たす製品の供給量及び競争性の確保について確認したうえで適用可能性について検討。

各分野における主な提案等（公共工事）

新規提案品目

分野	提案品目(個別品目名)	判断の基準の考え方
資材	水性アクリルゴム防水材	廃棄物削減
	再生PETフェンス	廃棄物削減
	大匠パネル	廃棄物削減
	脱プラスチック床用配線モール	温室効果ガス低減
工法	特殊針葉樹皮混合土を用いたクレー舗装工法	廃棄物削減
	非排土型砕石パイル工法	温室効果ガス低減
	内部拘束型容器による地盤改良工法	温室効果ガス低減

ロングリスト掲載品目

分野	提案品目(統合品目名)	判断の基準の考え方
工法	循環式ブラスト工法	廃棄物削減